



Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ 会報



ホームページ

<http://www.asahikawamrc.com/>

第1228回例会 № 5

8月の月間テーマ 会員増強推進月間・新クラブ結成推進月間

令和元年8月1日（木） AM7:30～8:30

本日の例会プログラム 委員会スピーチ

場所 アートホテル旭川 2F ローアン



宮永 憲一会長 挨拶

皆様、おはようございます。

本日も例会にご参集いただきましてありがとうございます。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。

今日は会員増強委員長の安井会員よりスピーチいただきます。よろしく申し上げます。

会員増強は旭川モーニングロータリークラブが成果を上げ、活力を保ち続けるための根幹と考えております。旭川モーニングロータリークラブは永久に不滅でなければなりません充実したクラブに保つためにも、5名増員し計30名のクラブで次年度に引き継ぎたいと思っております、是非クラブ全会員の皆様のご理解ご協力お力添えの程お願い致します。

さて、今日は8月1日です、1年の計は元旦にありというように、ひとつの計も1日にありで、その日一日お金を使わずに過ごすとその月は出費を押さえられると言われております。目標や計画をたて始めるにも、きりのいいちょうどよい日でもあります。皆様は、一日をどのような気持でスタートされてますでしょうか。

私事で恐縮ですが、自宅、会社の神棚の清掃、お供え物の交換し参拝その後神社3か所を感謝込めてお朔日参り（おついたちまいり）します。お朔日参りは、日々の穢れを神社に祓っていただき、身と心を清め、新たな月に真摯に向き合うために行います。願うのは、無病息災・家内安全など、日々を無事に過ごせるようにとの願います。人は区切りがないと、だらだらと毎日を過ごしてしまいがちです。心身をリセットして、気分転換をすれば見えていなかったものが見えても不思議ではありません。

また、神様に報告とお願いをするということは、神様に見守ってもらえているという心強さをも与えてくれます。神様が見ておられる、という緊張感も物事を成すのに必要な場合もあります。私にとって神社への参拝は、日々を前向きに生きていく心を育むのに必要です。そして心身をリセットできるお朔日参りは、物事を始めるのにとてもよいきっかけともなります。参拝後は福居製餡さんで1日限定販売の赤飯を購入し本家や実家に届け先祖にお供えしてから会社にもどるのが毎月のルーティーンです。

また、身と心を清めると言う意味では、節分には毎年旭川神社の境内にて禊をさせていただき、6月30日には夏越のお祓い式で茅の輪をくぐり半年の罪や穢れを払う神事で清めていただいております。もし皆様の中で、禊に興味のある方がいらっしゃったら是非来年、私と一緒に禊を経験しませんか。

では、今日もよろしくお願い致します。

大久保 昌宣幹事 会務報告

1. 青森モーニングロータリークラブより、『創立30周年記念DVD』收受。



竹村 陽一会場監督



国歌斉唱 ロータリーソング 奉仕の理想
四つのテスト唱和 小川 伸治会員
会務報告ありません。



小川 伸治会員





旭川モーニングロータリークラブとしての会員増強 安井 裕子会員増強委員長

* 会員増強に関する特別な取り組みについて *

(2019～2020・第2500地区研修シンポジウムにてのアンケート結果)

・会員ご子息の勧誘・退職者の退会に伴う後継者への引継ぎ・情報共有、迅速対応・会員個々による自発的な声掛け・全会員に候補者アンケートを実施、その後特別委員会を設置（理事会を中心に働きかけ、候補者を例会に招きスピーチを依頼）・若手会員を中心とした新会員の獲得・例会オブザーブ出席の推進・女性会員の入会を推進・職業分類制度の活用推進・地域町づくり団体経験者の勧誘・会長自ら行動、全体事業に位置付け・情報集会にて毎回討議・紹介パンフレットの作成、配布などが、アンケート結果からの具体的な取組のようですが、では、我がクラブは、どのように、新しい会員を迎えるのか？

クラブの将来性を考えたとき、新入会員の入会は不可欠です。どのクラブも同じ事が言えるのでは、ないでしょうか。R1の会員増強推進手引きには立案から活動計画の指標、行動のステップまでが、かなりのボリュームで掲載されています。

私たちが取り組むには手引き通りではなく、オリジナル感とイメージが大切です。

現在まで歴代委員長の旗振りにより新会員を募って来ています。創立時27名、その翌年29名、毎年入会はあるものの、退会数が入会数を超える年度もあり、2010年には17名にまで減少した経緯があります。因みにわたくしは在籍17名の年度に入会しています。そして現在25名です。会員数の多寡だけでクラブの良し悪しが決まる訳では決していないことは理解出来ています。

ですが、次世代を担う人が集う組織にしなければならないことも誰もが感じています。皆さん、入会した時を思い出してみてください。入会1年半の会員も発足時のチャーターメンバーまで、「私の入会時はこうでした...」

時代の流れと共に入会の形も随分変わってきているのではないのでしょうか？ここで、3名の会員に入会当時の経緯とクラブに対する印象等を語って頂きます。

入会時は推薦者と候補者とのコミュニケーションが非常に深く、タイミングも関係した上、例会にお誘いし、会員の顔合わせを行い、より入会して頂く状況を作りだしていたかと思えます。（何より、推薦者の誘致力が強いのが当然ですが）そして現在は、更に増強するに当たっての要素と致しまして、昨今はR1規定審議会においても会員の多様化、例会の在り方も変化しつつあり、時代の変化の対応が急務です。若い会員が入会したならば、クラブにも新しい発想をどんどん取り入れて固定観念を取り除き、「働き方改革」ならぬ「クラブの在り方改革」が必要なのかもしれません。そのうえで今年度宮永会長が目標としている増強を行います。具体策と致しましては、過去の入会見込み情報を下さい。同時に見込み棚卸しをします。（断念せざるを得ない人、再アタックできる人、新しく、お誘いしたい人）アタック可能者は誘致者、宮永会長、安井が同行します。ステップとしては声掛け、例会参加です。声掛けの際はホームページを閲覧して行うのが望ましいです。クラブの活動、様子、メンバーの顔が見えます。私自身も、声掛けをしています。そして皆さんと共に動きたいと思えます。ご協力お願い致します。

坂本 信一会員

平成27年1月に入会して早いものでもう4年と半年にもなりました。

私の入会同機は小川会員に熱心に3年位前から誘われていました、話を聞いて興味もありました、経営者の集まりなので会社経営や従業員の事や色々とお教わりしたいと言う気持ちや、自分自身色んな方との出会いのなかで経営者として自身を持ちたい思いもあり色々考えました。何か自分を変えたくてでも、ロータリークラブとかライオンズと聞くと、とても敷居が高く私なんかとんでもない思いもありましたが、入会してみて年令に関係なく幾つになっても勉強して教わり吸収して自分のものにしていく姿や色んなことに興味や好奇心を持つ、先輩方を見て素敵だなと思い自分もそうなりたいとモーニングロータリーに入会して良かったと感じています。会員の皆さんに色んなことを教わりながらのまだまだ勉強途中ですが、色々な体験と多くの出会いをさせて頂きながら、楽しく参加しています。会員が増えると楽しいですね、浅倉さん、伊藤さん、橋本さんが加入してからは、逆に若い経営者から刺激をもらって、へ～と思う事もあり楽しく勉強になります。

私たちの会は明るく楽しくとても良い会だと思います、またロータリーの良いところは親睦と奉仕を学べ他ロータリークラブの会員と交流を持ったり個人なら中々お会いできない人とお話しできたり、いろんな人と知り合うことによって、知らないことを学ぶことができ、凄く刺激をもらえます。私はこのように話すことスピーチが一番苦手ですし、へたくそですが話す機会を与えられることが一番の勉強だと思っております。まずは、自信をもて声をかけて素敵な縁を繋げるよう努力します。

橋本 忍会員

私の入会時の経緯を説明させていただきます。2年ほど前に仕事で竹村陽子会員の施設に訪問した際に呼び止められ初めてロータリークラブ入会の勧誘を受けました。その際に各種ボランティア活動への参加・財団や基金への寄付などのクラブとしての活動内容やロータリーの補助金を活用すれば少人数のクラブでも水の浄化装置プロジェクトのような活動も可能だご説明いただきました。また、モーニングロータリークラブは少人数のクラブですが少人数だからこそ会員同士の意思の疎通が図りやすく家族のようなクラブだともお聞きしました。勿論、結論は持ち帰らせて頂きましたが結果は皆さんご存知のとおりです。

- ・モーニングロータリークラブ入会の決めては何か
 1. 紹介者との信頼関係（仕事を通じて信頼関係が築けていたこと）
 2. 活動内容への賛同・各種補助金の活用（一個人では出来ない活動が補助金を活用して可能になること）
 3. 会員数のバランス（多すぎず少なすぎずなところ・意思の疎通が図りやすい）
 4. 例会の時間（限られた時間の中での密な議論が可能・予定が組みやすい）
- ・入会に際してあれば良かったと思うこと
 1. 旭川モーニングロータリークラブの概要やこれまでの活動内容がわかる資料
 2. ロータリークラブの概要がわかるもの
 3. 年会費及び内訳、支払い時期

以上、私の入会時の経緯を発表させていただきます。ご清聴有難うございました。

飯塚 達夫会員

私の入会は、4年前の平成26年1月で小柳会長時代でした。他の会合や仕事の関係で旧知の間柄でありました石川さんからお誘いがありました。深く考えずにお受けしましたが、入会してみて確かに早期開催の例会なので時間的な負担が少ないこと、とにかく楽しい会合だというお誘いの言葉通りの雰囲気になりました。

坂本さんもさきほど仰っていましたが、私は人前で話をするのが苦手で、入会後まもなくありましたイニシエーションスピーチで、興味を持っている宇宙の暗黒物質ことをととつと緊張しながらお話ししたことを憶えています。その後も、時折ご挨拶やまとまった話をする機会が設けられ、ずいぶん勉強になっていると思っています。

少し話は変わりますが、今週末に当社で催すイベントのことをお話しします。ある分譲マンションの住民の方に集会所まで出向いていただいて、水回りの相談会を開催する予定ですが、来場記念品のことを考えていました。思いついたのが、先週高見会員が例会に持参して下さったおいしいミニトマト「きらら」のことです。早速連絡先や場所の情報を宮永会長にもお聞きして手配ができました。また、会場の設営に際し無粋な雰囲気になることが気になっていましたが、桑原会員にご相談したところ、かわいらしい椅子などのサンプルのご提供をいただけることになり、非常に助かりました。何かかわったことをしようと思ったとき、非常に心強いメンバーの集まりであることに改めて気付かされました。各界各層のこれだけの人数が毎週のように集まって、和やかな時間を共有されている、その場に自分自身が身を置くことができていることに、ありがたく感謝申し上げる次第です。

おしまいに、まことに微力ながら、会員増強のお役に立てればと密かにお誓いしたところです。みなさま引き続きよろしく願い致します。



石川 千賀男会員

河崎さんからお話がありましたけれども、メーキャップが4週間に変更になり前後4週間の間にメーキャップが出来るようになりました。余裕をもってメーキャップが出来ますので、100%久々に見てみたいので皆さんメーキャップ宜しくお願いします。

青森ねぶた祭りに行ってきますので、帰ってきましたら報告致します。



高見一典青少年奉仕委員長

青少年奉仕委員会

青少年委員会からの報告ですが8月31（土）・9月1日（日）両日に開催予定のライセミナーについてですが、今年は旭川南RCがホスト役として旭川市で開催されます。すでに石川ガバナー補佐の会社の若手社員の方が2名参加して頂き、石川ガバナー補佐と私高見の計4名が参加します。参加費は一人2万円で計8万円となりますが、予算オーバーしてしましますが、大久保幹事のご了解を頂きましたので4名の参加ご了承頂きたいと思っております。



河崎 高麗男例会運営委員長

修正出席 第1224回 例会 総員 25名
7月4日 修正出席 22名 修正出席率 88.00 %
ビジター ございません * ゲスト ございません
メークアップ 7/29 小林睦明 (旭川南RC) 7/30 林 雅美 (北海道 2500REC)

ニコニコBOXはありませんでした。 7月25日 年度累計 34000円